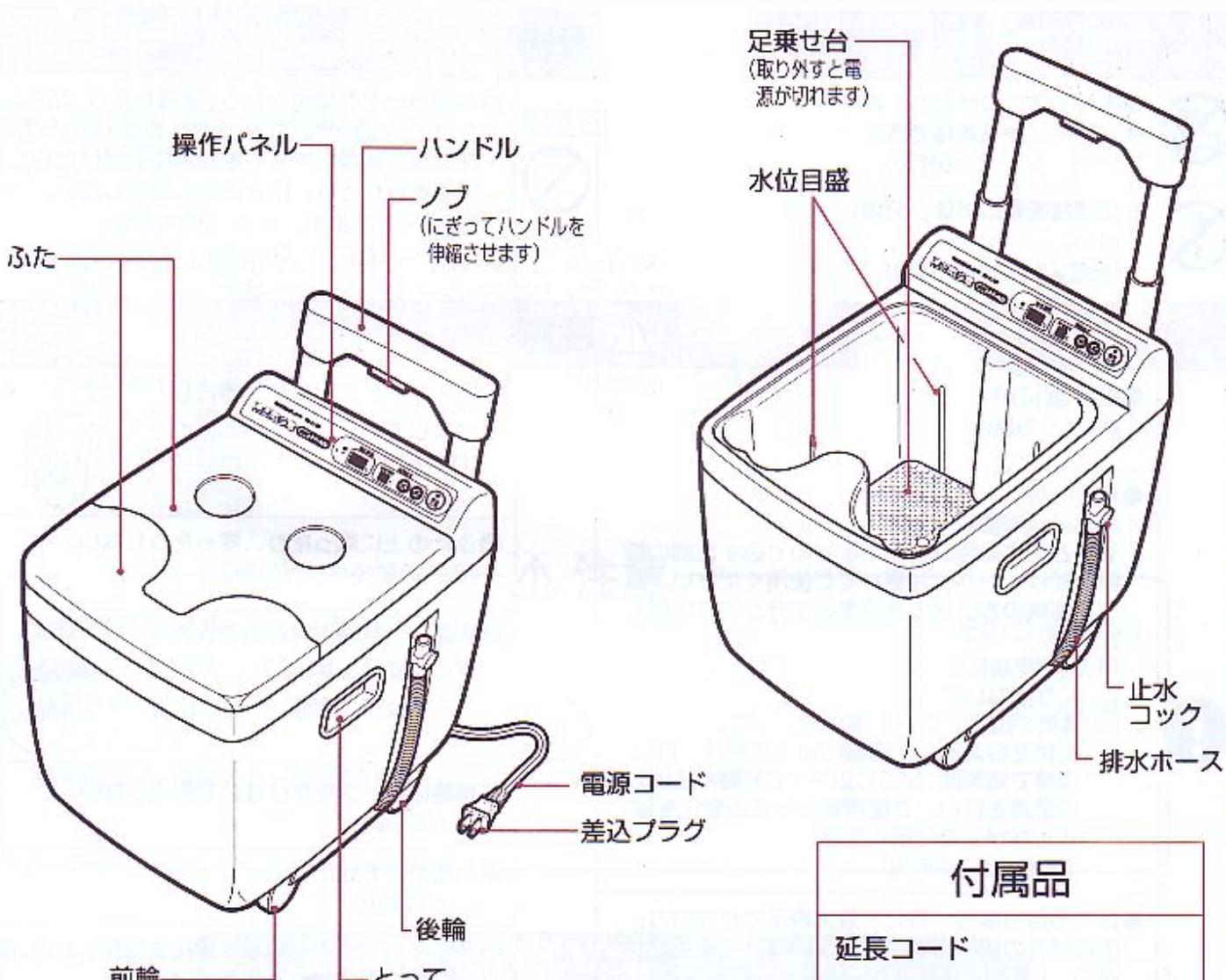
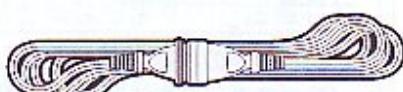
取扱説明書

# 冷え取り君 NEW スーパーマイコン

FB-C70形

このたびは冷え取り君をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
●この取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。
お読みになったあとは大切に保存してください。

家庭用

## 各部の名称

冷え取り君は適温に調整した湯を保温する器具です。
水から適温まで上昇させるには数時間を要します。

# 安全のため必ずお守りください

## 絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

**⚠警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**⚠注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 絵表示の例

この記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容が描かれています。

この記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容が描かれています。

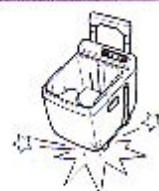
## ⚠警告

●本体を水につけたり、水洗いしない。
●浴槽などから本体で直接 水をくまない。
（感電・ショートの原因）

●修理技術者以外は、分解したり修理をおこなわない。
（感電・ショートの原因）

●電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて通電したり、高温部に近づけたり、重い物を載せたり、はさみ込んだりしない。
（電源コードが破損し、火災・感電の原因）

## ⚠注意

●熱い湯に触れない。
（やけどの原因）

●皮膚の弱い人、深酒などで感覚が鈍っている人、抹消神経障害や、知覚・感覚障害などの方は、やけどをする恐れがありますので必ず医師の診断を受けてから、注意してご使用ください。なお糖尿病の方は次の注意を必ず守ってご使用ください。

(1)足の皮膚に傷や潰瘍などのある方はご使用にならないでください。

(2)温度の感覚や痛みの感覚が鈍っている方は使用を控えるか、医師の指導を受け、低い温度で短時間（40℃以下で5分間くらい）の足湯を行い、ご使用後は皮膚の変化を確認しながらご使用ください。
（低温やけどの原因）

●体の不自由な方、自分で意志表示できない方、皮膚感覚の弱い方は、付き添いなしで使用させない。（湯温は適温以下に調整して使用する）
（低温やけどの原因）

●本体が空の状態で通電しない。
（空だきとなり本体を傷める原因）

●本体は絶対に落さない。
（感電・ショートの原因）

●子供が中に入ったり、走行したりしない。
（けがの原因）

●ふたの上に乗ったり、座ったりしない。
（ふたの破損やけがの原因）

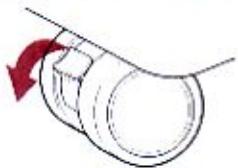
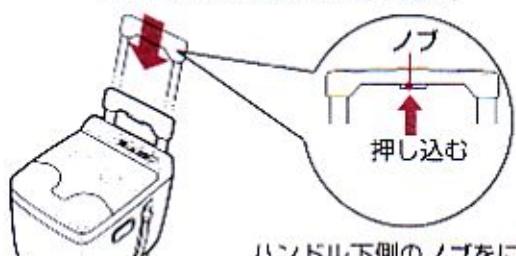
●本体は合成樹脂製なので火の近くで使用しない。
（変色や変形の原因）

●車輪にロックをかけないで使用しない。
（けがの原因）

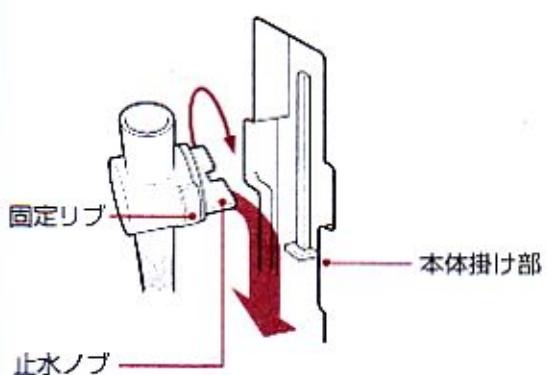
●浴槽の中で立たない。
（けがの原因）

●電源コードを引っ張って本体を動かしたり、電源コードに無理な力を加えない。
（断線やスパークによる焼損の原因）

●足湯以外の用途に使用しない。
（過熱して焼損の原因）

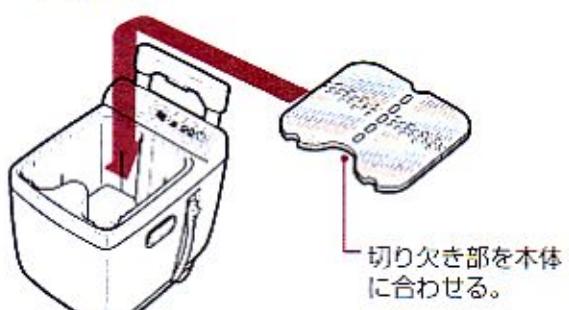
●ご使用にならないときは、差込プラグを持ってコンセントから抜く。
（絶縁劣化による感電・漏電による火災・スパークによる焼損の原因）

# 使用前の準備

## 1.車輪をロックします。

前輪はロックレバーをSTOP側に倒します。後輪はハンドルの内側のノブをハンドル内に押し込んだ状態でハンドルを止まるまで押し込むとロックされます。

（前輪のロックレバーをSTOP側に倒す）

（ハンドルを止まるまで押し込む）

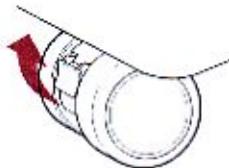
ハンドル下側のノブをにぎって押し込んで下げる。

## 2.排水ホースをセット位置に取り付けます。

コックの止水ノブを△位置に合わせコックの固定リブを本体掛け部へスライドさせ取り付けます。
コックが「開」状態ではセットできません。

## 3.足乗せ台を浴槽に正しく設置します。

足乗せ台を外したり浴槽底面より約1cm以上浮いていると電源が入りません。

●使用中に足乗せ台を浴槽底面より約1cm以上離すと電源が切れます。この場合は足乗せ台を正しく設置し再度電源入/切キーを押してスイッチを入れてください。

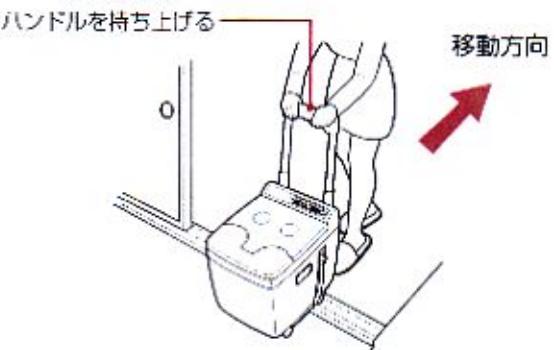
切り欠き部を本体に合わせる。

# 移動、排水の方法

風呂場等に移動して排水する場合

## <移動のしかた>

### 1.車輪のロックをはずします。

前輪のロックレバーをFREE側に起こします。

### 2.ハンドルを引き出します。

ハンドルのノブをハンドル内に押し込んだ状態で最後まで引き出します。後輪のロックは自動的に外れます。

### 3.ハンドルを引くか、押して前輪でかじをとり移動させます。

お湯が入った状態で移動するときは、こぼれないようにふたをかぶせるなど注意してください。

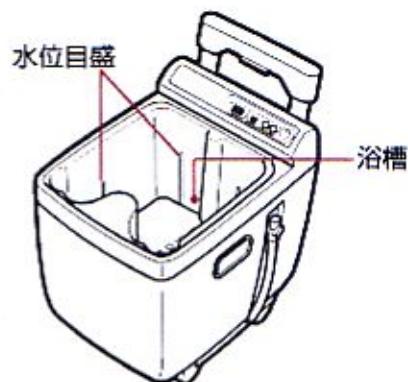
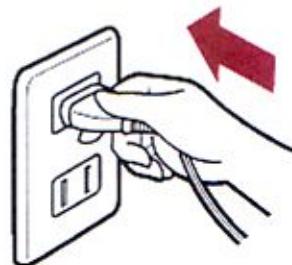
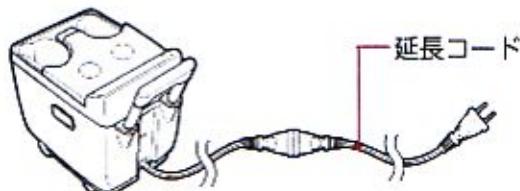
●移動の速さは歩くときより遅くしてください。
●敷居等の段差の乗り越えはハンドルを引く方向に移動し、ハンドルで後輪側を持ち上げて乗り越えさせます。

## <排水のしかた>

### 1.止水コックを上側にスライドさせて本体から外します。

### 2.排水場所に排水ホースを倒し止水コックのノブを開く方向に回し排水します。

水が少し残った場合は本体を排水ホース側に少し傾けて排水してください。

### 3.離れた場所へ排水する場合は市販のホースをつないで行ってください。

# 正しいご使用方法

## ① お風呂の温度くらい（約42℃）の湯10Lを浴槽に入れます。水位目盛がかくれる位置が10Lです。

●熱湯を浴槽に直接注がないでください。浴槽を傷めます。
●空だきすると電源が自動的に切れる場合があります。
　その時は適量の湯を入れて、再度電源入/切キーを押してください。

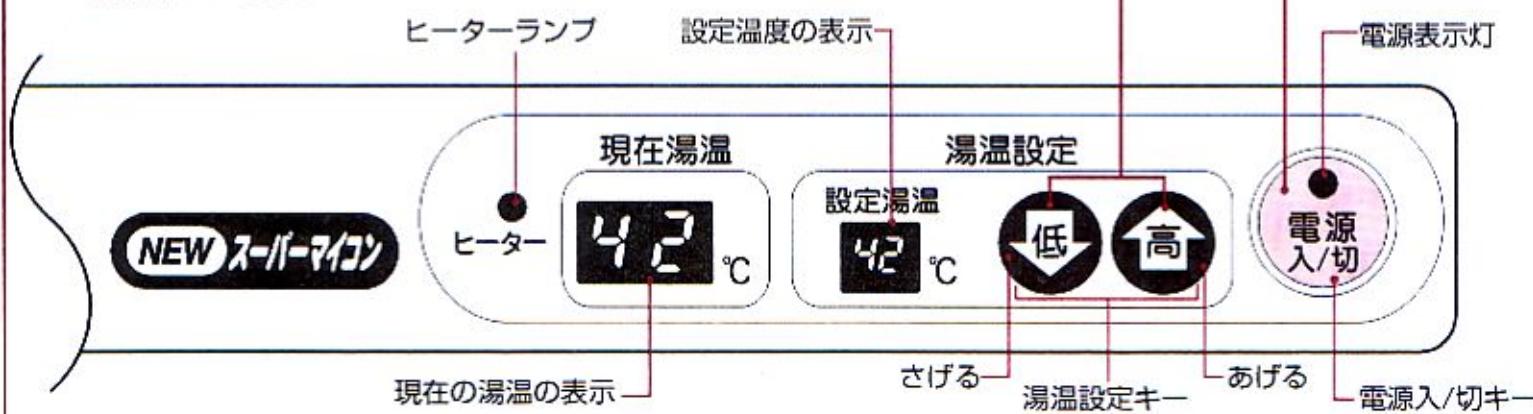
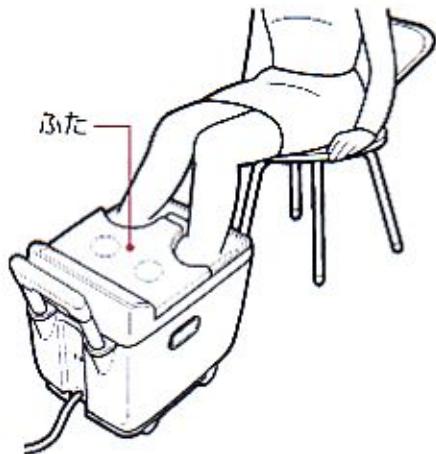
## ② 差込プラグをコンセントに差し込みます。

●適正に配線されたコンセントに差込プラグを根元までしっかり差し込んでください。
●差込プラグがコンセントまで届かないときは、付属の延長コードを使用してください。

## ③ 電源入/切キー を押してスイッチを入れます。

●電源を入にすると緑色の電源表示灯が点灯します。
●ヒーターランプは通電時のみ点灯しますのでついたり消えたりします。
（このときチラツキ現象がありますが電子回路の信号によるもので故障ではありません。）

## ④ 湯温設定キー を押して湯温を設定します。

「あげる」ときは を押します。（1回押すと1℃あがります。）
「さげる」ときは を押します。（1回押すと1℃さがります。）
設定値は設定湯温表示窓に表示されます。
●設定できる温度範囲は38～44℃です。
●使用するときの適温は41～43℃です。

## 操作パネル

⑤ 湯の中に足を浸し足乗せ台に足を乗せます。ふたをして体がかるく汗ばむくらい（約15分〜20分間）足湯を行います。

ふた

**⚠注意**

低温やけどに注意してご使用ください。足を入れたとき熱すぎると感じた場合は、ご使用をおやめください。（低温やけどの恐れ）

⑥ 足湯が済みましたら、操作パネル部や電源コードに水が掛からないように注意してぬれた部分を拭いてください。

⑦ 保温をする場合は､ふたをして設定温度をお好みの温度にセットしてください。

⑧ 使用後は電源入/切キーを押してスイッチを切り差込プラグをコンセントから抜いてください。

●本体を持ち運ぶときは、差込プラグを本体裏面のフックに引っ掛けるとじゃまにならず便利です。

## ⚠ 注意

お湯は毎回、新しく入れ替えてご使用ください。また、お湯が汚れたときもそのつど新しいお湯に入れ替えてご使用ください。

●長期間お湯を替えずに保温を続けますと、カビや細菌などが繁殖することがありますので毎日入れ替えてください。

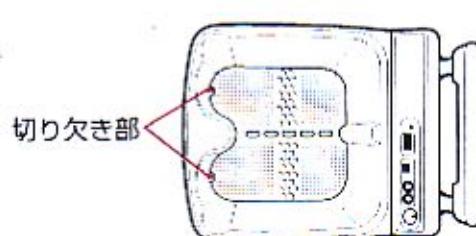
●浴槽内は1週間に1〜2回程度清掃し、いつも清潔にしてご使用ください。

## 知っておいていただきたいこと

●デジタル表示の現在湯温は、湯を入れてから5分ぐらいは実際の湯温と異なりますので注意してください。

●この製品は急激な温度上昇はしない特性となっています。

●本体にお湯を入れたときや、ヒーターが「入」「切」したときなどに「ピチッ」というキシミ音がすることがあります。これは本体に使用している合成樹脂の膨張、収縮によるもので性能には異常ありません。

# お手入れの方法

1.1週間に1～2回は、浴槽内や足乗せ台の汚れを浴槽用洗剤で洗ってください。
凸部や隅の部分など手の入りにくい所は、歯ブラシを使用すると比較的楽に汚れを落とせます。
操作パネル部や電源コード部分に水が掛からないように注意してください。

足乗せ台の外しかた

切り欠き部に指を入れて持ち上げる。

2.保管される場合は浴槽を洗い、乾いた布で水気をよく拭き取ってください。

3.本体の汚れは中性洗剤を浸した布を軽くしぼってから拭き取ってください。
シンナー等の薬品は変色や変形の原因となりますので使用しないでください。

# 安全にお使いいただくための点検

■次のような場合は、使用をやめてお買い上げの販売店に点検を依頼してください。

## 使用前に次の異常があったとき

●電源コードの破損(被覆のすりきれ、ひび割れ)
●本体や足乗せ台の破損

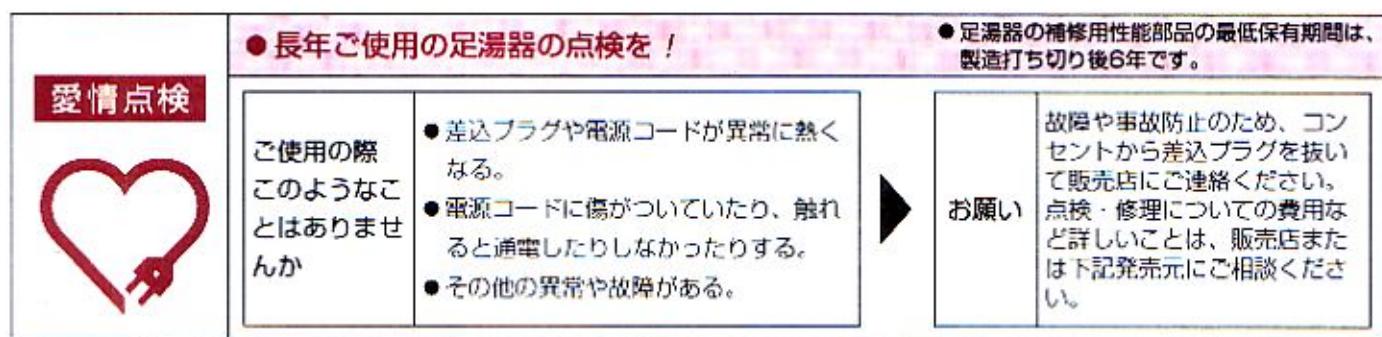
## 使用中に次のような状態になったとき

●操作部や本体に水をかけた。
●差込プラグや電源コードが手でさわれないほどあつい。
●電源コードに触れると電源表示灯が点灯したり、消灯したりする。
●取扱説明書どおり使用しても不審の点がある。

# 故障の表示

現在湯温の表示部分に次のような表示がされた場合は、故障ですので使用をやめ、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

| 現在湯温部の表示 | 故障部品 | 処置 |
|---|---|---|
| E1 | センサー1 | 修理を依頼 |
| E2 | センサー2 | 修理を依頼 |

| 1時間当たりの電気代 | 約1円 |
|---|---|

※設定湯温を42℃で保温した場合
※1kWh(キロワット時)当たり、24円で計算しております。
※電気代は室温により多少異なります。

# 仕様

| | |
|---|---|
| 定　　格 | 交流100V　250W，定格湯量10L |
| 保温表示 | 約38℃～約44℃ |
| 湯温表示 | デジタル表示 |
| 安全装置 | マイコン制御、温度ヒューズ |
| 移動車輪 | 前輪（手動ロック）、後輪（ハンドル連動ロック） |
| 排水ホース | 止水コック付き |
| 付 属 品 | 延長コード（125V，12A　長さ約2m） |
| 寸法・重量 | 幅34×奥行47×高さ42cm・5.7kg |

**愛情点検**

**●長年ご使用の足湯器の点検を！**

●足湯器の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

| ご使用の際このようなことはありませんか | ●差込プラグや電源コードが異常に熱くなる。<br>●電源コードに傷がついていたり、触れると通電したりしなかったりする。<br>●その他の異常や故障がある。 | ▶ | お願い | 故障や事故防止のため、コンセントから差込プラグを抜いて販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店または下記発売元にご相談ください。 |
|---|---|---|---|---|

ご使用方法やアフターサービス等、商品についてのご相談は、お買い上げの販売店または、下記の発売元にお問い合わせください。


発売元：株式会社 高陽社　〒501-6304 岐阜県羽島市舟橋町出須賀3-38

㈱高陽社お客様相談室

TEL 0120-504026

FAX 0120-504049

製造元：日立ホーム&ライフソリューション株式会社